

がん化学療法指示書

登録番号 376

作成日 2023/3/22

レジメン名	PEM+デュルバルマブ+トレメリムマブ療法 (維持療法)
診療科・対象疾患	(呼)切除不能な進行・再発の 非扁平上皮非小細胞肺癌
投与間隔	4週毎
投与サイクル数	1コース

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
イジユド	トレメリムマブ	75mg/body	Day1
イミフィンジ	デュルバルマブ	1500mg/body	Day1
ペメトレキセド	ペメトレキセド	500mg/m ²	Day1

治療内容	投与順	抗 癌 剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール				
							day1	day28
							Rp1	生理食塩液	100mL	任意	ルート確保・フラッシュ用
Rp2	癌	イジユド(トレメリムマブ)	75mg/body	60分	点滴静脈メイン	●					
		生理食塩液	100mL								
Rp3		生理食塩液	50mL	15分	経過観察用	●					
Rp4	癌	イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg/body	60分	点滴静脈メイン	●					
		生理食塩液	250mL								
Rp5		生理食塩液	50mL	15分	経過観察用	●					
Rp6		生理食塩液	100mL	15分	点滴静脈メイン	●					
		デキサート注(6.6mg)	1瓶								
Rp7	癌	ペメトレキセド	500mg/m ²	10分	点滴静脈メイン	●					
		生理食塩液	100mL								
		総量100mLにする									
その他 必要薬剤	・デカドロン(デキサメタゾン)4mg:2錠分1 朝食後に内服(day2,3) ・葉酸:1日1回0.5mg(パンピタン末1g)を初回治療の7日前から服用し、最終治療21日後まで連日服用 ・ビタミンB12:1mg(メチコバル500μg 2A)を初回治療1週間前および以降は9週間毎に筋肉注射、その後ペメトレキセド最終投与日から22日目まで9週毎に筋注										
総投与時間	3時間										
血管外漏出 リスク	イジユド(トレメリムマブ):非壊死性抗がん剤 イミフィンジ(デュルバルマブ):非壊死性抗がん剤 ペメトレキセド:非壊死性抗がん剤										
投与時の 注意事項	ペメトレキセドはNSAIDsとの併用注意(ペメトレキセドの血中濃度が増加し副作用が増強される可能性がある) イジユド(トレメリムマブ)、イミフィンジ(デュルバルマブ)はフィルター付きルート要										
備考欄	Infusion Reaction Grade2の場合、イジユド(トレメリムマブ)あるいはイミフィンジ(デュルバルマブ)の投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。 Infusion Reaction経験例では、次回より投与30分前に以下薬剤で前処置を行う。 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠 イジユド(トレメリムマブ)の投与は先行治療を含めて合計5回まで。										